

保護者様

富士市立富士中央小学校  
校長 三村 隆政

## 令和2年度 第1回「学校評価」集計結果の報告

保護者の皆様には、日頃より本校の教育に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

さて4月から7月までのお子さんの様子や御家庭における保護者の皆様の取組、富士中央小の教育活動等を振り返り「学校評価」をしていただきました。まもなく前期を終える時期となりますので、結果を御報告するとともに、後期や来年度の教育活動の改善に結果を生かしてまいります。今後も子どもたちのより良い成長を目指して、家庭と学校、地域との連携を深めていきたいと思っておりますので、宜しくお願いたします。

## 1 前期学校評価 共通・類似質問事項 肯定的な回答の割合

※（ ）は昨年度前期の数値、**太字**は目標の対象

共通・類似質問事項 【 】内は類似した保護者又は教師への質問		グランド デザインの の数値目標	児童	保護者	教師
①	学校生活は楽しい。【よい表情で学校に行っている。】	<b>95</b>	<b>90</b> (92)	90 (93)	100
②	授業はよく分かる。(理解している。)	<b>90</b>	<b>91</b> (87)	90	88
③	先生や友達に自分の思いや考えを伝えることができる。	<b>80</b>	<b>80</b> (75)	80	67
④	家で、自分で計画を立てて勉強している。 (計画的に勉強している。)	富士市の数値目標 <b>60</b>	<b>70</b>	59	25
⑤	1日に30分以上読書をしている。 (進んで読書している。)	富士市の数値目標 <b>43</b>	<b>52</b>	52	75
⑥	<3年生以上のみ回答> 外国の人と友達になりたい、外国のことについてもっと知りたい。 (外国のことに興味を持っている。)	<b>82</b>	<b>85</b>	72	93
⑦	自分のことを大切にしている。		88 (92)	96	96
⑧	自分から進んであいさつをしている。	<b>88</b>	<b>85</b> (83)	76	47
⑨	自分から進んで係・委員会活動を行っている。	<b>85</b>	<b>84</b>	83	71
⑩	友達と運動することが楽しい。(進んで運動している。)	<b>85</b>	<b>91</b>	65	25
⑪	学校生活の中で安全に気を付けて生活している。 (学校生活以外も安全に気を付けて生活している。)	<b>85</b>	<b>91</b>	92	58
⑫	困ったことを富士中央小の先生に気軽に相談できる。	<b>95</b>	78	<b>89</b> (93)	

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月5月は臨時休校となり、学校が再開されてからも行事や日々の授業で行えるはずだった子どもたち同士の関わり合いや各教科の実技的な内容など、様々な教育活動に制限が掛かりました。そのため、グランドデザインに掲げた数値目標に到達できなかったものも幾つかありました。

★学校生活全体に関して

「学校生活は楽しい。」は90%の子どもが、そして、「よい表情で学校に行っている。」が90%の保護者、と全教員が肯定的に捉えています。学校での生活が充実し、楽しいものとなっていることが分かります。今後さらに子どもたちが授業や日々の生活に主体的に取り組み、また、子どもたち一人一人にとって居心地のよい学校生活になるように心掛け、目標達成を図っていききたいと思います。

★授業や学習面に関して、

「授業はよく分かる。」「先生や友達に自分の思いや考えを伝えることができる。」「家で、自分で計画を立てて勉強している。」「1日に30分以上読書をしている。」「外国の人と友達になりたい、外国のことについてもっと知りたい。」は、どれも目標を達成することができました。中でも、「授業はよく分かる」と答えた子どもは90%を越え、学びが充実していることが分かります。本校では、日々の授業の充実のために、『THANKSが生まれる授業』『達成感(T)発見(H)・新しい考え(A)・納得(N)・共感(K)がたくさんある(S)授業』、を行っています。今後もTHANKSがたくさん見られる授業を目指していきたくて考えております。

子どもたちの肯定的な回答は多く見られましたが、子どもたちと保護者・教師との間の数値が大きく開いている項目も見られました。「自分の思いを伝えられる。」では、私たち教師は、子どもたちはもっと自分の思いを積極的に伝えられるだろうと考えています。感染症拡大防止の観点からなかなか取り入れることができなかったグループやペアで行う学習活動も隊形や時間を工夫し、新しい生活様式の中でも交流を取り入れ、「自分の思いを伝えられる子」を目指していきたくて思います。また、「計画を立てて勉強をしている。」におきましても、子どもたちと保護者・教師の値に大きな差がみられました。「自分で計画を立てる。」とは以下の表にあるような姿として捉えておりますので、子どもたちにも明確にして示していきたくて思います。

『自分で計画を立てて勉強するとは』

低学年	1日30分程度の宿題を丁寧に取り組み、丸付け、直しまでしっかりとやって提出できる。
中学年	低学年の姿+自主学習に挑戦する。(挑戦するとは、目標を立てて取り組み、自分の学習を振り返る姿)
高学年	自分の実態に応じた学習を考えたり、課題への取り組み方(調べ方・まとめ方)を工夫したりする。

中・高学年では、とても熱心にチャレンジノート等自主勉強に励んでいる子どもも多く見られます。友達のすばらしい姿も紹介し、子どもたちが前向きに取り組んでいけるように支援していきます。

★挨拶、係・委員会などの活動に関して

「自分から進んであいさつをしている。」「自分から進んで係・委員会活動を行っている。」は、あともう少しで目標を達成できそうなところに数値があります。「挨拶」は本年度からできた生活委員会が休み時間に挨拶運動をしたり、昼の放送で挨拶が上手にできた友達を紹介したりと工夫して取り組んでいます。

生活委員会だけでなく、他の委員会も園芸委員会が全校に草取りボランティアを呼び掛けたり、音楽委員会がいろいろな曲に親しめるように



挨拶運動

昼の放送で紹介したりと各委員会が工夫して取り組んでいます。低・中学年も各クラスでの係活動にそれぞれが責任を持ち、アイデアを出しながら取り組んでいる姿が多く見られます。今後も子どもたちの思いを大切にして、自主的に取り組んでいけるように支援していきます。また、環境委員会はアルミ缶回収を開始しました。御家庭や地域の方々の御協力をお願いすることがあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



花壇の草取り

★運動・安全面に関して

「友達と運動することが楽しい。」「学校生活の中で安全に気を付けて生活している。」の項目では、両者ともに子どもたちの数値は高く、目標を達成しています。感染症拡大防止や熱中症予防のために運動の取り組み方にも制限が掛かっている中なので、「運動を進んで行う。」ことはまだ十分にできないかもしれません。今できる範囲で、子どもたちが進んで体を動かせるよう、遊びの中で自然と体が動かせるように促していきたいと思います。



交通安全リーダー

「安全に気を付けて生活している。」も学校内外でできるようにしていき、自分の身は自分で守れるようにしていきたいと思います。現在、6年生の交通安全リーダーさんが、昼の放送で安全な登下校、道の歩き方等を全校の子どもたちに伝えてくれています。子どもたちが自主的に学校内外の「安全」について考えていけるようにしたいと思います。

2 保護者の方へのみの質問事項 肯定的な割合

※（ ）は昨年度前期の数値

①	家で進んでお手伝いをしている。	62 (61)
②	家庭での学習の様子を見届けたり励ましたりしている。	91 (92)
③	子どもが忘れ物をしないように、見届けや声掛けをしている。	93 (92)
④	子どもの食事や睡眠、体力づくり等への配慮をしている。	97 (97)
⑤	学校からのお便りや配付物に目を通している。	99 (98)
⑥	子どもと学校の話をしている。	91
⑦	子どもたちの学習や生活の様子、学校の様子や教育方針などが、お便りやHP、連絡帳、電話等で分かる。	85.5

昨年度に引き続き、「学習や持ち物の様子を見届けや声掛け」「食事や睡眠、体力づくり等への配慮」「お便りやの確認」などの項目に高い数値が見られ、保護者の皆さまの教育に対する関心の高さと、学校教育活動へ御協力に深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大のため、本来行うはずだった春期の個人面談や授業参観、その他の行事などが実施することができず、直接会って学校での様子を伝えることが難しい状況ではありますが、お便りやHP等活用して、少しでも学校の様子をお伝えできるようにしていきたいと思います。お子さんのことで心配なこと、相談したいことがありましたら、決められた面談以外でもいつでも相談にのるつもりでいきますので、担任まで御連絡下さい。

## 保護者アンケートの御意見より

「子どもたちのことを考えて取り組んでくれて感謝している。」「毎日先生やクラスの友達に励まされ、元気に登校できてありがたい。」「毎朝の健康カードのチェックや日々の管理等、かなり大変だと思う。ありがたい。」など、多くの御支援の声をいただきました。

皆様の温かい御理解と御協力に感謝申し上げます。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、できることに制限されることも多いですが、職員一同、できる限り励んでいきたいと思っております。

また、本校の教育をより良いものにしていくための御意見や御提案をたくさんいただきました。すべてにお答えすることはできませんが、学校の考えや対応をお知らせします。

### (1) 新型コロナウイルス感染症に係ることについて

「オンライン授業をできるようにしてほしい。」「授業参観や面談がなく、学校の様子が分からないから知りたい。」「授業参観がないならお便りでもっと詳しく学校の様子を知りたい。」という意見が多くありました。

「オンライン授業」の実施に関しましては、子どもたち全員が平等に実施できるために、子どもたち全員のタブレット等端末の保証やWi-Fi等全御家庭の通信設備の完備などのハード面と、様々な御家庭の事情を考えた時に、保護者の方等がいらっしゃらなくても子どもたちが自分たちで端末を操作できる等のソフト面の整備が必要になってきます。ハード面に関しましては、現在、富士市ではGIGAスクール構想が進んでおります。現段階では本校では40台のタブレットが整備されておりますが、近い将来、各クラスに人数分配置され、一人一台常に使うことができるようになるための計画が進められております。ソフト面に関しましては、普段の授業の中でタブレットや電子黒板、パソコン等を授業に取り入れ、子どもたちも教師もICTに慣れるようにしています。

オンラインでの良さもありますが、学校で実際に会って行う授業や生活にしか得られない良さもあります。今日、学校が再開でき、新しい生活様式に合わせた形ですが、学校に子どもたちが来て教育活動を行える日々を大切にしていきたいと思っております。

「学校の様子が分からない。」ということに関しまして、引き続き、お便りやHPを活用して学校の様子をお伝えしていきたいと思っております。HPにつきましては、「富士中央小の活動」及び、「ログ」をクリックいただければ、これまでの子どもたちの様子をご覧いただけます。前述しましたが、お子さんのことで心配なこと、相談したいこと、学校の様子で知りたいことなどがありましたら、決められた面談以外でもいつでも相談に載ることはできますので、担任まで御連絡下さい。



タブレットを使用した授業

### (2) 学校行事について

「やむなく、中止、縮小になり残念だが、できる限り、行う方向で検討して頂き、ありがたい。」「今回の休校を経験して学校の行事がなくても何とかなるのではないかと考えさせられた。仕事をしている保護者が多い中では、休校で行事が減ったことは正直ほっとしている。子どもにも親にも余裕が生まれた。」などの御意見がある一方で、「行事を中止や実施方法は子どもたちと相談して決めてほしい。」という御意見もいただきました。また、「行事の中止の連絡がないから、なかなか読めない状況であることは承知しているが、遅くてもはっきりと中止なら中止と伝えてほしい。」という御意見もいただきました。

行事について本年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、行事や日々の教育活動を例年と同じようにできない苦しさがあります。しかし、その中でもできそうなことを子どもたちと見つけ、できる範囲で取り組んでいます。

また、世の中の状況に応じて、行事も中止を検討せざるを得なくなったり、逆に工夫すればできるようになったりと日々変わっています。その中で、行事実施の可否が決まりましたら、できる限り早くお伝えするようにしています。学校便り、学年便り、まちこみメール等でお知らせしていますので、確実な御確認をお願いいたします。

### (3) その他

昨年度の学校評価の御意見の中で、「体操服が乾きにくいので、検討してほしい。」との御意見を頂き、現在、PTAの役員の皆様にご検討いただいております。決定には今しばらくお待ちください。

第1回学校評価では、紙面に載せた以外にも、「急なお弁当はやめてもらいたい。」「トイレ掃除について、コロナの騒ぎが落ち着いても衛生面を考えて保護者がお手伝いを月に2回ぐらいはあったほうが良い。」「委員会の仕事が平等に分配されるように配慮してほしい。」「予定帳の配付日を金曜日にしてほしい。」などたくさんの御意見をいただきました。全てにお答えすることができませんが、全ての御意見に全教職員が目を通しており、今後も検討していきたいと思っております。

今後も子どもたちの教育活動、教育環境の充実のためにどうぞ御協力をよろしくお願いいたします。